

## 「アンチトロンビン(AT)定量」 検査受託中止のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目の測定試薬の販売中止に伴い本年9月30日をもって検査を中止する旨をご案内済みです。(INFORMATION:20-31参照)

しかしながら、先月末より想定を上回るご出検が続き、9月末までの測定に用意した測定試薬の在庫が枯渇し、9月16日(水)より検査が継続できない事態に至りました。大変急なご案内での検査中止となりましたことを深くお詫び申し上げます。

先生方にはご不便をお掛けすると存じますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 対象項目

コード	検査項目名	中止理由	代替検査
00561	アンチトロンビン(AT)定量	在庫試薬の枯渇	[00572]アンチトロンビン(AT)活性《合成基質法》

※各検査項目の検査要項は別掲資料をご参照ください。

#### 検査中止期日

- 令和2年9月15日(火)受付日分をもって検査を中止いたします。

※上記期日以降にお預かりした検体は、測定試薬の枯渇により測定ができません。  
代替検査をご案内いたしますので、ご利用いただきますようお願いいたします。



## アンチトロンビン(AT)

### 代替検査の検査要項

#### ●[00572]アンチトロンビン(AT)活性

項目コード	00572
検査項目名	アンチトロンビン(AT)活性
検体量	クエン酸血漿 0.5mL [採取容器:15番→提出容器:02番]
保存方法	凍結
検査方法	合成基質法
基準値	81~123 %
所要日数	2~3日
検査実施料/判断料	70点 /125点(血液学的検査判断料)
報告下限	10 %未満
報告上限	151 %以上
報告桁数	整数、有効3桁
備考	必ず血漿分離の上ご提出ください。